

公益財団法人日本バレーボール協会

Our Sports, My Volleyball !

19JVA 発 第 381 号

令和 2 年 3 月 24 日

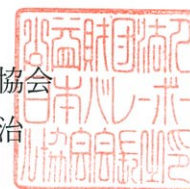
都道府県バレーボール協会

専務理事・理事長 殿

全国連盟 部長・理事長 殿

公益財団法人日本バレーボール協会

会 長 嶋 岡 健 治



新型コロナウイルス感染症の対応について

新型コロナウイルス感染症における昨今の状況を鑑み、本会が主催する天皇杯・皇后杯大会、ならびに 2020 バレーボール有明アリーナテストマッチの中止、そして国際バレーボール連盟が主催する VNL 京都・富山大会の延期についてお知らせしたところであります。

その判断の理由として、バレーボールは屋外にくらべて換気が望めない室内競技であり、観客同士の距離が近く、応援で発声があるという点で、リスクの条件にかなり当てはまる部分が多いことがあります。感染症専門家の政府提言にあるように、大会を開催するからには、主催者側がお客さまやスタッフ、また出場チームを安全にお迎えするための感染のリスクを減らす努力を尽くさなければなりません。選手のロッカールームの消毒はもちろんのこと、観客席の消毒、観客エリアのトイレや手すりなどの消毒を毎日行うための資材が揃えられるかなど、様々な条件が付与されています。今後も政府や専門家会議の提言も踏まえて、環境衛生保全の観点から競技団体として情報共有を含めて発信してまいります。

加盟団体の皆さまにおかれましては、新年度から始まる大会の可否や延期など大変苦慮されていることと存じますが、現下の感染拡大が終息されない状況においては、上記の条件に加えて主催者側として万全を期して運営できるかなどを慎重に議論いただきながら、大会実施の可否判断を進めてくださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

大会運営事業本部 村上 成司

TEL 03-5786-2100・FAX 03-5786-2109

E-mail : murakami@jva.or.jp